



環境にやさしい天然粉石けん

リフレパウダー 純粉石けん

内容量：2kg/800g

特長：植物油脂にリバース溶液を加えて作りました。
合成界面活性剤、防腐剤、漂白剤、蛍光剤等一切使用していません。

使い方と使用量の目安



※ぬるま湯で溶かしてご使用ください。

ご注意 リフレパウダーは一度使用した植物油脂を再生していますが、不純物を取り除いております。粒子が細かいので大変飛び散りやすくなっております。開封時にはご注意ください。

お洗濯



洗濯機・・・水40ℓに5～10g程度（付属スプーン1杯程度）ぬるま湯で溶かして入れる。
（汚れ具合や衣類の量に応じて、調整してください。その後十分にすすぎ洗いしてください）
※日頃のお洗濯にリフレパウダーを使用することによって、洗濯槽の外側はカビが発生しにくくなります。

注意：洗濯物の詰め込みすぎは、汚れ落ちの悪さや洗濯物に白い粉が付く原因になります。
洗濯物は、表示の7割程度に抑えましょう。

アドバイス：洗濯槽のカビは、ぬるま湯（温度が高い方が洗浄効果は大きくなります）を最大水量まで入れ、リフレパウダーと酸素系漂白剤を加え、良く溶かします。洗いモードで5分くらい回した後、一晩放置します。翌日、剥がれたカビをすくい捨て標準モード（洗い→脱水→すすぎ）で回します。洗濯槽の外側のカビがきれいに落ちます。

つけ置き洗い・・・タライ等に上記の分量を目安にぬるま湯等で溶かしてつけ置きする。
※襟や袖口洗いは、リフレソープ（固形石けん）でつまみ洗いがオススメです。
※運動靴は上記の分量を目安につけ置きすると良い。
（汚れ具合に応じてブラシ等でこすります。）

お風呂の残り湯を使うと経済的♪

キッチン



食器洗い・・・水5ℓに5g程度（付属スプーン1/2杯程度）を目安で、つけ置きし、良くすすぐ。又は直接スポンジに付けて水で泡たてて使用しても良い。

換気扇など・・・水10ℓに5g程度（付属スプーン1/2杯程度）を目安で、つけ置きすると、油汚れが浮いてきます。頑固な汚れは粉石けんの量を増やしてください。又、そのまま振りかけてスポンジでこすると良く落ちます。

冷蔵庫・・・水10ℓに5g程度（付属スプーン1/2杯程度）を目安で、溶かした水を、霧吹きなどで、噴霧し、布巾などでふき取るだけで、庫内をきれいにします。

茶しぶの汚れもスッキリ
茶しぶなどの汚れは、茶さじ一杯程度と熱湯をいっぱいに入れる。約1～2時間ぐらいつけ置きするとスポンジでこするだけで、簡単に茶しぶの汚れが落ちます。

室内のお掃除



拭き掃除・・・水10ℓに5g程度（付属スプーン1/2杯程度）をバケツ容器に入れ、雑巾などで拭き掃除をする。2度拭き不要です。
（家電製品・窓拭き・家具などにもオススメです。）

じゅうたんのシミ・・・そのまま振りかけて、湿らせた雑巾でこすると良く落ちます。頑固なシミは、しばらくつけてからブラシ等でこすると良く落ちます。

バス・トイレ・洗面器など・・・そのまま振りかけて、湿らせたスポンジやブラシなどで、こすります。水垢なども良く落ちます。

その他にも・・・

リフレパウダーの消臭試験結果

アンモニアに対する消臭試験成績

試験試料	初発濃度	60分後の残留濃度(消臭率%)
リフレパウダー-純粉石けん	240ppm	→ 120ppm (45.5%)
自然放置	240ppm	220ppm

酢酸に対する消臭試験成績

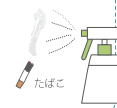
試験試料	初発濃度	60分後の残留濃度(消臭率%)
リフレパウダー-純粉石けん	20ppm	→ 2ppm (90.0%)
自然放置	20ppm	20ppm

※水1ℓに対して、リフレパウダー1gの濃度による試験。
※専門機関の検査によります。

消臭に

空気がクリーンに!

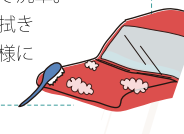
水500mlに0.3g程度(ティースプーン1/3程度)を霧吹きに入れて溶かして使用する
(臭いの頻度に応じて量を調整してください。)



洗車に

ワックスをかけたような仕上げ!

リフレパウダーを溶かした液で洗車。水で流した後、布切れ等で乾拭きするだけでワックスをかけた様にピカピカです。



ペットに

毛がふんわり♪

少量(適宜)のリフレパウダーを溶かして、ペットのシャンプーとして使用。毛がふんわりします。



* 意外な発見 (お客様の声) *

- ・ペット臭が消えた。
- ・ほこりが付きにくくなった。
- ・雑巾の嫌な臭いが、全くしなくなった。
- ・消臭剤として使用すると、たばこの嫌な臭いや生ゴミの臭いが気にならなくなった。
- ・花瓶、金魚、熱帯魚の水槽に入れることで水を取り替える回数が減った。
- ・日頃リフレパウダーでお掃除をしているおかげで、最近では家の中にゴキブリを見かけなくなった。

